

## ネイティブ牛 $\beta$ -1,4-ガラクトシル転移酵素

Cat. No. NATE-0760

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

$\beta$ -1,4-Galactosyl Transferaseは、UDP-ガラクトースから伸長するオリゴ糖鎖の末端N-アセチルグルコサミン残基へのガラクトースの転送を触媒します。また、ゴルジ体の生合成酵素と見なされています。 $\beta$ -1,4-Galactosyl Transferaseは、細胞表面にも存在し、細胞外マトリックス内のN-アセチルグルコサミンを含むオリゴ糖基質やリガンドに結合することによって、さまざまな細胞相互作用中に細胞接着分子として機能します。

#### 別名

乳糖合成酵素; UDP- $\alpha$ -D-ガラクトース-グルコースガラクトシルトランスフェラーゼ; N-アセチルラクトサミン合成酵素; ウリジン二リン酸ガラクトース-グルコースガラクトシルトランスフェラーゼ; 乳糖合成酵素; UDP-ガラクトース:D-グルコース 4- $\beta$ -D-ガラクトトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:D-グルコース 4- $\beta$ -D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; EC 2.4.1.22; 9030-11-9

### 製品情報

#### 種

ウシ

#### 由来

牛乳

#### EC番号

EC 2.4.1.22

#### CAS登録番号

9030-11-9

#### 分子量

Mr ~44000

#### 活性

> 0.6 ユニット/mg

#### 単位定義

1 Uは、pH 8.4および30°Cで $\alpha$ -ラクトアルブミンの存在下で、UDP-ガラクトースからD-グルコースに1 $\mu$ molのガラクトースを転送する酵素の量に相当します。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

-20°C